

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

2024年 8 月 9 日

堺市長 殿



提出者
住 所 堺市堺区海山町3-158

氏 名 昭和鋼管株式会社 代表取締役 杉本達哉
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 072-233-7461

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	昭和鋼管株式会社
事業場の所在地	堺市堺区海山町3-158
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	22 鋼業
②事業の規模	製品出荷額 300,000万円
③従業員数	63名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	—
	排 出 量	267 t	— t
	（これまでに実施した取組） IS014000規格取得以降、環境目標の1つに産業廃棄物削減を掲げている。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	強酸	—
	排 出 量	260 t	— t
	（今後実施する予定の取組） IS014000の規格に基づき、継続して環境目標の1つに掲げ、品質維持と生産量確保に必要最低限の使用に努めている。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 独立した配管、タンクを使用し他の駅と分別している。
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状維持

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	—
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	—
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	—
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	—
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	—
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	—
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ R5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	—
	全処理委託量	267 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	267 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 特になし		

②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	—
	全 処 理 委 託 量	260 t	— t
	優良認定処理業者 への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	260 t	— t
	認定熱回収業者 への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（ R5 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	267 t	
	(今後実施する予定の取組等)		
※事務処理欄			

[illegible]

[illegible][illegible]